

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

「慣れる」と「だ
れる」をし、かり区
別して、頑張ってい
きましょう。
授業や家庭学習で
同じです。「慣れ
てきたから、もつと
うまくノートが取
れる」「慣れてきた
ら家庭学習でこんな
工夫をしてみよう」
など、慣れてきたご
とをプラスにできる
ようにしましょう。



テスト前の放課後学習に真剣に取り組みます

岡中だより

中学校生活に慣れてきたとは?

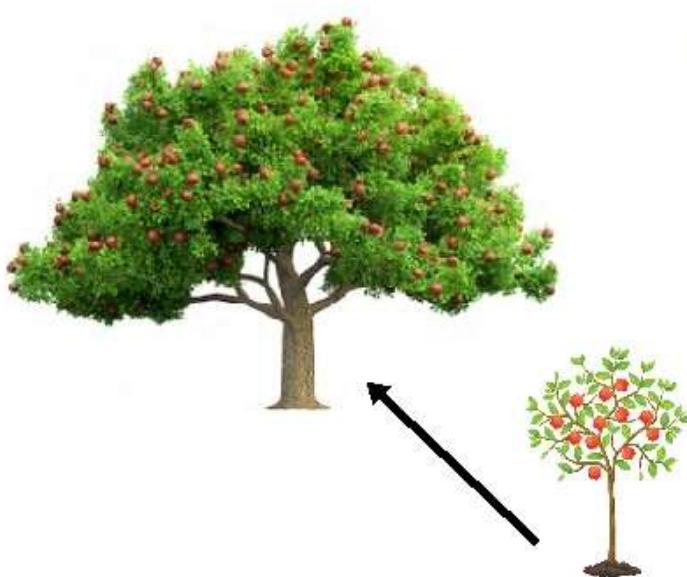
一年生は、入学してから3ヶ月が過ぎようとしています。期末テストも始まり、準備に忙しい日々を送っていると思います。ここで振り返ってみると、何でも新鮮だった4月でしたが、今では、何でも当たり前になってきたのではないか。そこで振り返ってみると、その中で、流されて大事なものを見失っている人はいませんか? 教室では、集団のルールを守りながら、みんなが全体のことを考えて、自分の仕事をやっていくことができはじめで楽しい学級の基礎ができるといえます。朝の会、掃除の会、教科の連絡、日直、それぞれの仕事がきちんとできて、みんなが今日のこと、が楽しいクラスを作っていく上で大事なことなんですよ。学校に慣れるのは大いに結構ですが、慣れるとすれば、「もうどうまくできる」ということであり、「手をぬく」ということではありません。

令和元年
6月 26日
第12号
(文責)花岡

一生頑張っていける基礎を身につけよう

理科の授業で習ったと思いますが、植物の花が終わると、さらに成長して種や実ができます。それをみんなにたどえるなら、勉強やクラブでおおきな成果を出すことが実をつけるということになるかも知れません。

前にも紹介したと思いますが、「中学校で伸びるか伸びないかは、掃除を見たらわかります。一生懸命ぞうきんをもって古いいる人は「大丈夫」という話をしました。なぜならそういう人は、大きな実を支える根や幹がしっかりしているという意味なのです。それが大きくなる時期は個人差があります。中学校生生活はたったの三年間です。まだ、みんなの根や幹は不完全です。実をつけるのを急ぐあまり、人間として大事なことを忘れてはいけません。さて、どんなことが根や幹をしっかりとさせるのでしょうか?



7月 今後の予定	
12日(金)	5日(金) 一斉委員会 リーディングパーティー (全校読書の取り組み)
16日(火)	8日(月) 壮行会 表彰式 給食終了、大掃除
17日(水)	17日(水) 生徒議会 保護者懇談会 終業式
18日(木)	
19日(金)	

- ①いろいろな話題に対応できるようになる
- ②国語力、語彙力がアップする
- ③文章を書く力が身につく
- ④偉人の考え方や言葉に触れることができる
- ⑤コミュニケーション力がアップする
- ⑥仕事や勉強で成果が上げられるようになる
- ⑦小説や漫画で非日常を体感できる
- ⑧想像力が高まる
- ⑨ストレス解消になる
- ⑩スキマ時間を有効に使える



どんどんメディアセンター（図書館）で本を借りよう

龜山市では、図書館活用アドバイザーの先生に図書の借り方から、分類、本の魅力等、色々なことを教えていただいている。下の写真は、「心の成長につながる読書感想文の書き方を知ろう」ということで授業をしていたいた時の「ヨマ」です。本を読むことにはたくさんのメリットがあります。どんどん図書館で本を借りましょう。

本を読むメリット